

事業名	朝食毎日きちんと食べよう大作戦		
実施日	平成26年8月6日(水)	関係機関(団体)数	岡山県栄養改善協議会
実施時間	10:00~14:00	関係者数	18人(栄養委員11名、県事務局ほか7名)
会場名	岡山国際交流センター	参加者数	19人

事業の実施内容

新見市立正田小学校の6年生の児童と教員が参加し、おにぎり等の自分たちでも簡単に作れる朝食メニューの調理実習を行い、朝食を毎日食べる子どもの割合を増やし、規則正しい食生活習慣が定着するよう働きかけを行った。当日は岡山県知事も子ども達と一緒におにぎりを作り、出来上がった料理は、楽しく会話をしながら全員で試食をした。

また、フードモデルを用いて選んだ食事の栄養バランスチェックができる「食育SAT(サット)システム」を使い、栄養バランスも考えて食べることの大切さを皆で考えた。



←【知事と一緒におにぎり作り】



↑【みんな揃って記念撮影】

↑【「食育SAT(サット)システム」を使った体験実習】

岡山県栄養改善協議会では、「岡山県食の安全・食育推進計画」の食育の推進に関する目標値である「朝食を毎日食べる人の割合」を100%にすることを目指し、平成14年度から「朝食毎日食べよう大作戦」を開始。平成25年度からは、「朝食を毎日食べること」だけでなく「朝食を毎日“きちんと”食べる」こと(栄養バランス)の大切さも伝えている。本事業は、岡山県栄養改善協議会として開催しているが、県内各地域においても、地域の特性に応じて活動を展開している。

